

令和元年度 施策評価表

施策	1602 観光客受入体制の整備	施策担当部等	産業振興部	部長	高取 和也
		施策担当課等	観光振興課	課長	前川 靖彦
施策の方針	自然や歴史を活かした観光地の魅力向上や、誘導サイン、説明版など観光基盤の整備に努める。また、情報発信やプロモーション活動の強化を図るとともに、観光推進体制の充実と人材育成に努める。				

【DO（実施）】

基本計画における目標値

指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	R1目標値	R2目標値	H30年度	
			H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値	R2実績値	達成率	進捗率
① 市内主要観光施設の年間入場者数	万人	65	60	63	65	68	70	98.5%	91.4%
② 観光ボランティアガイドの会員数	人	25	30	31	32	33	35	75.0%	68.6%
③ 外国人宿泊者数（年間）	人	2,000	4,792	4,844	4,896	4,948	5,000	46.1%	45.1%
④									
⑤									

施策達成状況の説明

主要観光施設（大村公園、野岳湖公園、琴平スカイパーク、裏見の滝自然花苑）の入場者数は、前年より増加したが、目標値をわずかに下回った。

観光ボランティアガイド会員数は、退会者（3名）が入会者（1名）を上回ったため前年より減少し、目標値を下回った。

外国人宿泊者数は、前年度より減少し、目標値を大きく下回った。

施策経費

（単位：千円）		H30年度 決算	R1年度 予算	R2年度 見込	特記事項
内訳	事業費	65,695	74,840	69,466	
	国庫支出金	0	1,056	82	
	県支出金	677	959	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	398	3,814	3,949	
	一般財源	64,620	69,011	65,435	
	人件費	24,794	25,522	-	
フルコスト	90,489	100,362	-		

施策の概要

160201	観光地の魅力向上	大村公園をはじめとする自然豊かな観光地の魅力向上を図るため、「オオムラザクラ」や「クシマザクラ」、季節の花々などを植栽し、四季を通して楽しめる観光地づくりを目指します。また、玖島城跡や武家屋敷街、日本初のキリシタン大名「大村純忠」、天正遣欧少年使節など、各種の観光資源の効果的な活用を図るとともに、市民に親しまれる魅力ある観光地づくりを進めます。
160202	観光基盤の整備	市内を訪れる観光客が安心して快適に観光できるよう、誘導サインや地点サイン、説明板、トイレ、駐車場など計画的な基盤整備に努めます。特に、外国人観光客の受入体制の強化を図るため、4か国語表記の看板整備を進めます。
160203	情報発信・プロモーション活動の強化	国内外の観光客の誘客を図るため、ホームページやパンフレット、ガイドブックなど各種広報媒体を整備し、インバウンド対策として、多言語による情報発信やPRを強化します。また、ターゲットを明確にした、きめ細かで戦略的なプロモーション活動を強化します。
160204	観光推進体制の充実と人材育成	市民や観光関連団体、ホテルや飲食店等の事業者、行政など、官民一体となった観光地域づくりを推進します。また、観光客の受入体制の強化を図るため、接遇研修や語学研修、観光ボランティアガイドの養成など、観光人材の育成に努めます。

【CHECK (評価) 施策担当部長】

<p>施策を達成する上での問題点・課題</p>	<p>「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連資産」の世界遺産登録を契機に本市でも「世界遺産と純忠」のシティプロモーションを展開し、キリシタン観光を推進しているが、まだWIFI環境、トイレ、駐車場が十分でないスポットもあるため、計画的な基盤整備が必要である。</p> <p>観光ボランティアガイド会員の退会による会員数が減少するなか、観光ボランティアガイドのスキルアップ、若年ガイドの加入促進、インバウンドに対応できる通訳サポートガイドの活用など観光情報発信の強化が必要である。</p> <p>本市の歴史、体験型観光を代表する大村公園、野岳湖公園の充実が必要。</p>
-------------------------	--

【CHECK (評価) 評価調整委員会】

--	--

【ACTION (改善・改革)】

<p>問題点・課題を踏まえた施策構成事務事業の改善・改革や新規事業についての考え方</p>	<p>「世界遺産と純忠」のシティプロモーション事業は、事業計画期間満了のため、終了とする。この事業で生まれた純忠御前などの商品は、他事業においてブラッシュアップを図っていく必要がある。</p> <p>通訳サポートガイドについては、養成研修等を実施してきたが、今後、どのように活用するかを検討を要する。</p> <p>野岳湖リニューアル、新幹線開通による観光資源開発も重点的な取り組みと考える。</p> <p>R3年度が、「大村市観光交流都市づくり計画」の中間見直しの年度であるため、R2年度中に現在の状況等を踏まえ、見直しを図る予定。</p>
---	---

令和2年度新規事業

事業名 (仮称)	担当課	R2年度見込	対象・事業概要など
		事業費 (千円)	
1			
2			
3			
4			
5			
		0	